

パーキンソンの法則（前編）

パーキンソンの法則と聞いて直ぐに資産形成や時間管理に対する考え方だと分かった方は、恐らく既に多くの資産を形成しているか、この法則にどっぷり嵌ってしまいロバート・キヨサキの著書『金持ち父さん、貧乏父さん』に出てくる『貧乏父さん』になってしまっているかのどちらかだと思います。誤解の無いように言っておくと、貧乏父さんは所謂一般的に言う貧乏ではなく高学歴（博士号取得）、高所得の確か大学教授で立派なマイホームに住み、良く働くサラリーマンです。傍から見るとお金持ちのように見えます。でも実際は、毎月の支払いを払って行くことがやっとで、お金に困っていた。そして、お金に興味を持たなかった。まあ、貧乏とは一般的に日本では言わないのかもしれませんが、『金持ち父さん』の対比として表現しているのでしょう。

さて、パーキンソンの法則と聞いて進行性の神経変性疾患・パーキンソン病をイメージしてしまった方に具体的な話をしていきます。パーキンソンの法則は1958年にイギリスの歴史・政治学者：シリル・ノースコート・パーキンソンが著書『パーキンソンの法則：進歩の追求』で提唱した

法則です。今回資産形成に役立つのは第2法則になりますが、第1法則もとても役に立つ法則なので、併せて紹介しておきます。

・第1法則 “仕事の量は、完成のために与えられた時間を全て満たすまで膨張する。”

・第2法則 “支出の額は、収入の額に達するまで膨張する”

では、第1法則から具体例を交えて解説していきます。組織で働く社会人であれば、文章を読んだ時点で何となくイメージ出来ますよね。今までの実体験を通じて、あまり良くない感覚を味わったのではないのでしょうか？具体例として2つ。その前に少し感覚的に似ているものとして、私が一番初めに頭に思い浮かんでしまった残念な過去、それは夏休みの宿題。毎年毎年何故か必ず、夏休みの宿題は、夏休み最終日という時間を全て満たすまで終わらない。学校から与えられた宿題だけではなく、友達と遊んだり、家族で旅行に行ったり、夏祭りを楽しんだりすること全てを上記法則の仕事と捉えると、やはり全ては与えられた時間を満たすまで膨張していたんだと思います。余裕を持った夏休み終盤を過ごせた経験は1度もありません。なんとも苦々しい、夏の思い出です・・・

それでは今の皆さんにイメージしてもらいやすい真面目な具体例1つ目、月曜日の午前中、上司から「金曜日の会議で使う資料、前日までにまとめといて」と指示を受けたとします。仕事量で言えば、2日もあれば十分終わらせられる量にも関わらず、前日までかけて資料作成に没頭した経験はありませんか？作成途中で、このグラフを付け加えた方が良いかも！？とか、このデータも参考資料として入れた方が分かりやすいかも！？あるいは、シートの順番を変更した方が、話の道筋がより鮮明になり説得力があるかも！？なんて考えて、色々と工夫したりして作成します。時間に余裕があるため、頭をスッキリさせた方が良いアイデアが思い浮かぶと自分に言い聞かせ、コーヒーを飲んだり……。まあ、そんなことをしながら、やはり締め切りの木曜日までかけて仕事を完成させる。そして出来上がった資料を見たら、色々創意工夫したつもりが、逆にゴチャゴチャして見難いと感じ、グラフもデータも順序も元に戻すことがあったりします。多くの場合、もっと時間をかければ、更に良いものができるかと言えば、時間に比例しないことは皆さんの感覚でもそんなことはないなあ〜と、何となく感じますよね。その逆もしかりで、元々の期限が1日短くても、同じように創意工夫しながら、遜色ない資料が完成すると思います。上司が与えた仕事は“会議までに資料をまとめる”という同じ業務でも

時間により、仕事量は変わると言うことですね。

次に具体例 2 つ目、話の流れからその後の会議での事例を挙げてみます。その週の金曜日の会議は 11 時から 12 時までの 1 時間。会議の目的達成に関わらず、1 時間ちょうどまで会議が行われた経験は誰しもあると思います。予定時刻になる前に当日の決定事項は全て決まったけれど、誰も席を立たず雑談のような会話が続けられ、先程決定した事項を何故か揺るがすような意見が出るが、やっぱり変更はしなかったりとあまり生産的でない時間が制限時間まで続く。明らかに膨張しているなあ～と思いますよね。1 年程前から国が推し進めている“働き方改革”にはこのパーキンソンの法則の第 1 法則が深く関わっていることを理解しないと、生産性を高めつつ労働時間を削減することは出来ないと思います。終わっているのに帰らない、もしくは帰れない。ただ膨張しているだけの職場も多いと思います。

それでは本題の資産形成の“肝”である第 2 法則の解説に入る前に少し

小休止ということで、一旦終了します。

後編につづく

S L 2 3 0 8 - 3 2 2 0 - 6 6 2 1

ソニー生命保険(株) 大分支社

〒 870-0029 大分市高砂町 2-50 オアシスひろば 21 9 階

TEL 097-532-9200 ライフプランナー 山田新悟